

西日本最古のカタシモワイナリーで「本物に触れる旅」を開催

～ワインを起点に大阪・京都などの主要観光地から周辺エリアへ広がる広域観光の実現～

JALは、大阪・南河内エリアの魅力を発掘し、地域活性化をする目的で、西日本最古の歴史を誇るカタシモワイナリー(大阪府柏原市)にて、特別なテイasting体験イベントを2026年6月6日(土)に実施します。



■ 背景と目的

現在、関西の観光需要は大阪市内や京都などの都市部に集中していますが、周辺エリアにはまだ広く知られていない豊かな食文化や歴史が息づいています。特に大阪・南河内エリアをはじめ、関西には世界に誇れる優れたワイナリーが数多く存在しています。

本企画では、JALの持つネットワークと地域資源を掛け合わせることで、これまで「点」であった観光資源を「面」へと繋ぎ、広域観光の新たなモデルを提案します。

その第1弾として、大阪を代表する「カタシモワイナリー」よりスタートします。同園は西日本最古のワイナリーとしての歴史を持ち、2019年の「G20大阪サミット」晩餐会では、ワインのみならず、地域の味を凝縮した果汁飲料など計7品目が採用され、世界の賓客をもてなした実績を誇ります。また、「日本ワイナリーアワード2025」においても四つ星を受賞。その確かな品質と歴史的価値を国内外へ発信することで、地域への新たな人の流れを創出し、広域観光の起爆剤となることを目指します。

■ 本企画の特徴

JALふるさとアンバサダー(客室乗務員)による特別ガイド

ソムリエ資格を持つ客室乗務員が、醸造家と共にワインの魅力を解説。空の旅で培ったおもてなしの視点を交え、河内ワインの奥深さを多角的に引き出します。

「カタシモワイナリーミュージアム」の特別公開

国の登録有形文化財である貯蔵庫の2階に設けられた展示室をご案内します。明治・大正時代の醸造器具に囲まれた空間で大阪のブドウ栽培とワイン造りの歴史を体感いただけます。

地産地消のペアリング体験

地元シェフ特製、南河内の旬の食材を凝縮したランチボックスを用意。厳選ワイン5種とのマリージュを楽しめます。

【カタシモワイナリーテイスティング体験概要】**■開催日時**

2026年6月6日(土) 11:00～(受付開始 10:45)

■場所

カタシモワイナリー

〒582-0017 大阪府柏原市太平寺2-9-6

・近鉄大阪線「安堂駅」より徒歩約7分

・JR大和路線「柏原駅」より徒歩約15分

■最少催行人数

10名

■申し込み方法

①「マイルde体験」からのお申込み(受付期間5月28日まで)

【料金】1名様 9,000マイル

【URL】 <https://use-jal-experience-program.jal.co.jp/shop/g/gNOMI260606/>

②カタシモワイナリーWebサイトからのお申込み

【料金】11,000円(消費税込み)

【URL】 <https://kashiwara-wine.com/event-news/event/20260606jal/>



※当イベントでは、個別のアレルギー対応はできかねますのでご了承ください。

※その他の注意事項に関しては、各募集ページでご確認ください。

JALは本取り組みを通じて、地域の活性化や関係人口拡大に貢献してまいります。

以上